

2014年 全国民主主義教育研究会・1月中間研究集会

全民研は、一貫して「平和で民主的な政治教育をどうすすめるのか」を探ってきました。現在、国の防衛政策を巡り「集団的自衛権」のあり方について、政策を転換する機相が現実化しています。これで、本当に武力を平和が維持できるのか？ 多くの疑問が寄せられています。

安倍内閣は2013年10月に、消費税の引き上げをきめました。国家財政の再建につながるのか、また、アベノミクス財政政策は、国民生活を向上させるのか、社会保障・福祉はどうなっていくのか…先行き不透明です。1月中間研究集会は、政治と経済の二大課題で講演と授業実践です。ご参加ください。

期 日 2014年1月5日(日) 午後1時20分～5時

同 1月6日(月) 午前9時20分～12時30分

場 所 東京・池袋 (財)としま未来文化財団

豊島区立勤労福祉会館 (裏面地図参照)

〒171-0021 豊島区西池袋2-37-4 電03-3980-3131

交通 JR池袋駅・地下鉄池袋駅西口徒歩10分 メトロポリタン口より徒歩7分

(西口は東部デパート側の出口です)

日 程 1月5日(日) 午後1時10分会場 1時20分開会

講 演 「集団的自衛権を拒否し、

憲法9条の軍事戦略で日本平和を構想する」

アベ政権は、中国の軍事大国化を前に、旧態依然とした抑止政策を強める集団的自衛権しか対策を持ってない。しかし、諸国家の共存共栄をだれもが望んでいる現在、抑止ではない新しい軍事戦略が求められている。憲法9条にもとづき、何よりも平和外交を優先させるとともに、それを補完するような戦略を考える。

講 師 松竹伸幸 氏 (ジャーナリスト・日本平和学会会員)

著書『憲法九条の軍事戦略』『集団的自衛権の深層』(平凡社新書) 他

実践報告① 日本国憲法から人権を考える

報 告 者 佐藤エリカ さん (東京・公立中学)

日程 1月6日(月) 午前9時20分会場、9時30分開会

講演 現代資本主義と政治・経済

—消費税・財政再建・雇用と社会保障の行方—

安倍内閣は、諸費税の引き上げを決め企業優位の経済政策を続けています。「赤字財政」の解消や、勤労者所得の向上には具体的な施策が示されていません。日本経済と政治の関わりはどうなっているのか。生活者目線で現代経済・政治を語ってもらいます。

講師 金子 勝 氏 (慶応大学経済学部・財政学・地方財政論)

著書『市場と制度の政治経済学』(東大出版)『現代資本主義とセーフティネット』(編著 法政大学出版会)『閉塞経済 金融資本主義のゆくえ』他

実践報告② 公民科教育法のなかで経済教育を考える

報告者 桑山 俊昭 氏 (神奈川・全民研全国委員)

参加の申し込み案内

- 1、参加費(資料代) 2日間共通で2000円(1日のみは1500円)、学生は2日間共通で1000円。当日、受付でお支払いください。
- 2、申し込み 会場設営の関係上、できるだけ事前にお申し込みください。座席総数は60席です。申し込み・問い合わせは下記までお願いします。宿泊対応はしていません。
安達 メールアドレス qqv222x9@happytown.ocn.ne.jp
- 3、郵送・電話での申し込み

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山3-11-29-404 安達方
全国民主主義教育研究会 FAX03-3308-8997
携帯090-4666-2656 (安達)

2014年 全国民主主義教育研究会

1月中旬研究集会参加申込書 201 年 月 日

< ・両日参加 ・1月5日(日)のみ ・1月6日(月)のみ >

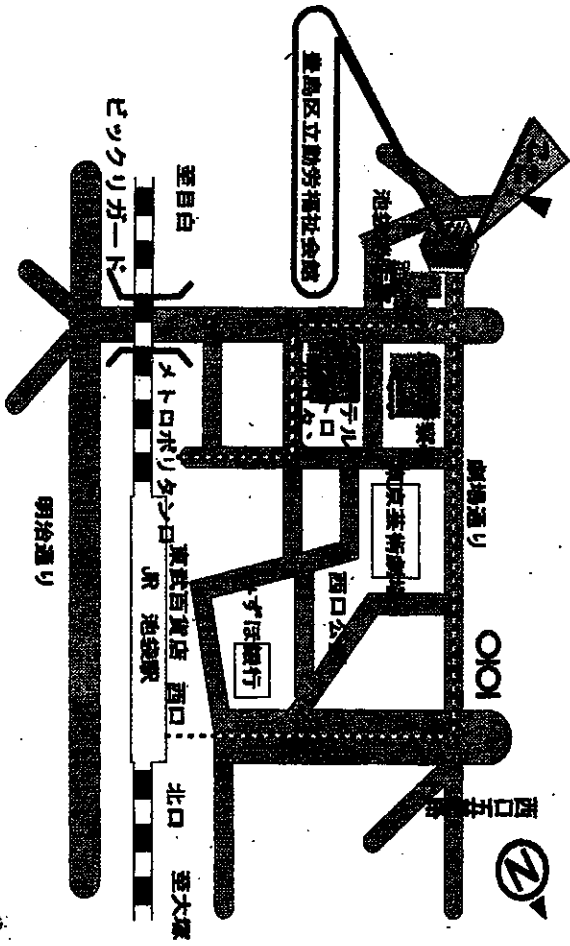
氏名 _____ 会員 読者 未会員

住所 _____

連絡先 _____

豊島区立勤労福祉会館案内図

〒171-0021 豊島区西池袋2-37-4 ☎ 03-3980-3131 FAX 03-3980-7484



主な徒歩経路

池袋駅西口より徒歩 10分

メトロポリタンプラザより徒歩 7分

お車での来館はご遠慮ください。

窓口受付(お支払)は、平日午後7時00分、日曜・祝日午後4時30分です。